



カヤックシングル200円で4位に入った益田さん(奥から3艇目) 南富良野高提供

# 益田さん 南富良野高3年 カヤック全国入賞

【南富良野】南富良野高3年の益田然さん(17)が、10月に佐賀市で開かれた第78回国民スポーツ大会(国スポ、旧国体)のカヌー競技少年男子カヤックシングル200円で4位、同500円で5位に入った。同校カヌー部によると、男子の入賞(8位以内)は2019年以来5年ぶり、5位以内は初めてという。「悔いが残らないよう力一杯こいだ」と振り返る。

## シングル200円4位、500円5位

高校1年からカヌーを始めた益田さんは、7月下旬に苫小牧市で開かれた道予選のカヤックシングル500円で1位となり、2年連続で本大会出場を決めた。

10月11～14日に行われた本大会では、落ち着いたレース運びを見せ、何度か出場してきた全国規模の大会で初めて決勝に進出。500円決勝は4位に0秒083差に迫る2分8秒247を記録し、200円決勝は40秒631と自己ベストをマークした。ただ、高校生活最後の大会を終え「全国1位の目標を達成できなかった」と、少し悔しさも残った。

国民スポーツ大会のカヌー競技2種目で入賞を果たした益田然さん

## 自己ベスト更新「悔い残らぬようこいだ」

大会での飛躍は、今春カヌー部のコーチに就任した阿部弘豊さん(22)の存在も大きい。阿部さんは19年の旧国体で、同校の男子カヤックシングルで初めて入賞を果たしたカヌー部出身の先輩でもあり、益田さんが町内のかなやま湖で練習する際は、2人で対戦を繰り返した。

阿部さんは、国スポでの益田さんの戦いぶりについて「レース終盤もぼてず、バランスのいいこぎ方になった。夏からの成長度は全国1位だったかもしれない」と評価する。

益田さんは来春就職する予定で、仕事と並行し競技を続ける考え。「全日本選手権に阿部さんとペアで出場したい」と夢を語る。(千葉佳奈)